



〒108-0071

港区白金台

3-7-1

3443-5666

<https://shirokanedai-kg.minato-kyo.ed.jp/>



今年も大盛況だったわくわくまつりで遊ぶ3歳児



オリジナルのアスレチックコースを作って遊ぶ4歳児



わくわくまつりにはなかった『的当て屋』を始めた5歳児



園内外の出来事を生かして

園長 佐々木 勝世

先週まではびっくりするような暑さが続いていましたが、ようやく秋らしい、過ごしやすい気候になってきました。先日の『わくわくまつり』はまだまだ暑い中での開催でしたが、暑さに負けない保護者の皆様の熱意とパワーのおかげで、とても楽しい充実した行事となりました。園庭の各所に並んだお店をおうちの方や友達と一緒に回り、笑顔で遊ぶ子どもたちの姿がたくさん見られました。また、50組近くの地域の未就園児親子にも参加していただきました。保護者の皆様やペンギンクラブボランティアの方々のご協力をいただきながら、本園が地域の中の子育て支援の場として着実に根付いていることを嬉しく思っています。

4、5歳児は翌日からさっそく、おまつりで楽しんだお店を自分たちの遊びに取り入れています。3歳児は、そこにお客さんとして関わっています。4歳児は特にアスレチックに興味をもっている子が多く、自分たちで園庭にある様々な遊具を運んで、組み合わせ、毎日のように体を動かして遊んでいます。また、夏季休業期間中に開催されていたパリオリンピックも遊びの刺激になっています。曲に合わせて体操をしたり、スケートボードを作って滑っているイメージで遊んだりしています。

子どもたちは、園内の出来事はもちろん、家庭で体験したことや世の中で話題になっていることなどを取り込んで、遊びや生活をより豊かにしていきます。5歳児は先日、天気予報の情報（雨や風速）を基に、自分たちが園庭に作った場をそのまま翌週まで残しておけるかを教員と判断していました。このような姿は、文部科学省が定義する「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」の一つ「社会生活との関わり」に当たります。これからも、子どもたちが園内外の様々な出来事に興味をもち、取り入れながら充実した園生活を創り出していけるような園・学級経営をしていきます。

<10月の指導のねらい>

3歳児

- 好きなことをして遊びながら友達や先生と触れ合い、自分の思いを動きや言葉で表そうとする。
- 秋の自然を感じながら、先生や友達と一緒に思い切り体を動かす楽しさを感じる。

4歳児

- 友達と遊びの場や遊びに使うものをつくったり、思いや考えを出し合ったりしながら遊ぶことを楽しむ。
- いろいろな運動遊びに取り組み、自分なりに力を出す喜びや友達と一緒に体を動かす楽しさを味わう。
- 秋の自然や栽培物に関心をもち、変化に気付いたり遊びに取り入れたりする。

5歳児

- 様々な運動遊びに取り組む中で、自分の力を発揮したり競い合ったりする楽しさを味わう。
- 仲間の一員としての自覚をもち、友達と考えを受け止め合いながら自分たちで取組を進め、みんなで一緒にやり遂げた達成感を味わう。
- 季節の移り変わりや栽培物の生長に気付き、自分たちの遊びに取り入れたり、収穫に期待をもったりする。

